



平成25年8月12日
株式会社 阿波銀行

6次産業化ファンド『あわぎんアグリファンド』の組成について

阿波銀行（頭取 岡田好史）は、このたび、6次産業化※による新たな事業創出・付加価値の創造を目的として、総額10億円を目途とした「あわぎんアグリファンド」の組成に向けた準備をすすめておりますので、下記のとおりお知らせいたします。

当ファンドは、株式会社農林漁業成長産業化支援機構法に基づき、株式会社農林漁業成長産業化支援機構と金融機関等が共同出資して組成する「地域ファンド」であり、農林水産大臣の認可取得後、正式に組成する予定です。今後、あわぎんグループと同機構との連携によるコンサルティング機能を発揮し、6次産業化に向けた事業支援に積極的に取り組んでまいります。

当行では、今後とも徳島県産農林水産物の消費拡大・ブランド力の向上につながる取組みを積極的に応援し、徳島県の農林漁業の活性化を後押ししてまいります。

記

■概要（予定）

1. ファンド名	あわぎんアグリファンド
2. 投資対象	6次産業化法の認定を受けた6次産業化事業体で、6次産業化事業体を構成する農林漁業者または商工業者のいずれかもしくはその両方の営業拠点（本店含む）が当行の営業地盤内にある先
3. ファンド総額	10億円
4. 運営事業者	阿波銀ビジネスサービス株式会社
5. 出資者	株式会社阿波銀行 阿波銀ビジネスサービス株式会社 株式会社農林漁業成長産業化支援機構
6. 投資期間	最長15年

6次産業化…1次産業である農林漁業者が、その生産だけにとどまらず、加工食品の製造（2次産業）や小売・卸売など（3次産業）に取り組むことで、新たな付加価値の創造につながるとした考え方。

以上

【6次産業化ファンドのイメージ】

